

認知症状は、経験することがありません。 推測して、ご本人の不安が小さくなるように…

誰でも、病気をすることがあります。経験することで、大変さをイメージすることができます。しかし、認知症状については、不安を持つことはあっても、実感することはできません。外から見ても分かりに状況が多いようです。でもご本人は不安です。

この小冊子は、不安そうな人がいたときに、どのように接したら良いか…をいくつか書いてみています。認知症状は《10認10色》ですから、当てはまらないケースがほとんどかも知れませんが、想像力を生かして接してみてください。想像力を働かせることは、脳トレにもなりそうです。笑顔が大きなごほうびになりそうです。

この冊子は個人的な考え方をまとめたものです。アドバイス・ご提案などございましたら、下記 HP のお問合せからご連絡をお願いいたします。

kenkou-fukushi.com

認知症の人?と思ったら

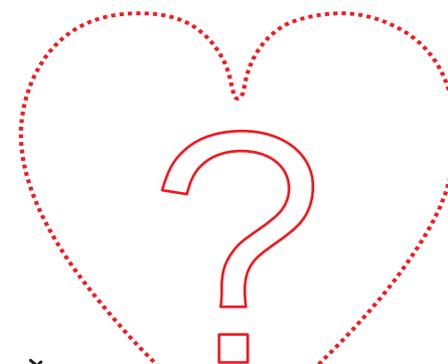
まず安全…不安を小さく情報共有

認知症状の人がヘルプカードを持っていたら

さり気なく…対応が基本。

カードを持っていなくてもさり気なく。

不安が小さくなるようなヘルプを…



あなたのやわらかさが一番…

kenkou-fukushi.com